

先輩インターンの活躍について

派遣年度	2013	インターン番号	KB039	タイプ	公募型
派遣国	ベトナム社会主義共和国			派遣都市	ホーチミン
受入機関	Brilliant Chip Joint Stock Company (Chip Sang)				
受入機関概要 (事業内容等)	・省エネソリューション(ESCO事業) ・家電製品販売 ・不動産投資、オフィス賃貸 ・ITサービス ・社員約50名				
派遣期間	2013年9月18日 ~ 2013年12月14日				
現在の所属先	株式会社IHI		当時の所属先	同左	
現在の所属部署	エネルギー・プラントセクター 品質管理部		所在地	東京都	
区分	大企業		性別	男	

1. インターンシップに参加されたきっかけや動機についてお聞かせください。

1. 外国の文化、宗教、歴史などを知り、現地の人々の立場およびニーズを理解することが、今後の国際的なビジネスマンに求められる能力であると考え、その能力を獲得するために応募した。
2. ベトナムでの省エネ製品の設計や省エネソリューション業務を行い、省エネ製品の技術的知識や設計手法を身に付け、IHIのエネルギープラント事業の計装制御機器設計に活かすため。

2. インターンシップではどのようなことをされましたか。

1. 省エネソリューションプロジェクト(ESCO事業)に参加した。省エネソリューションの営業や進行中のプロジェクトの現場へ同行し、食品会社や製薬会社など多くのベトナム企業を訪問した。またLED照明メーカーや照明デザイン会社など、ベトナム国内外の取引先との会議に出席した。
2. 日本の省エネ技術を紹介した。LED照明、Chillerなどの日本メーカーの情報提供を行った。

3. インターンシップに参加して達成できたこと、参加して良かったことは何でしょうか。

1. 省エネソリューション業務を通じて、LED照明、Chillerなどの省エネ製品の技術的知識を身に付けることができた。また製品展示会への参加やベトナム人技術者との対話で、ベトナムの計装制御機器の仕様や品質を理解することができた。
2. 受入期間の社員とは日々の仕事や、プライベートでの交流を通じて、非常に良い人間関係を築くことができた。またお客様、取引先の多くの方々と会う機会に恵まれ、ベトナムに人的ネットワークを構築することができた。
3. ベトナムの文化、宗教、歴史について学ぶことができた。自分自身のものの考え方の視野が広がり、ベトナム人の立場や考え方を理解することができた。
4. 仕事やプライベートで英語を使う機会が多くあり、スピーキング能力を中心に英語力が向上した。

インターンシップ風景



取引先の紡績工場見学



受入期間での朝礼(毎週月曜日)

4 インターンシップの経験は、その後どう活きましたか。具体的なエピソードを交えて教えてください。

私の所属しているIHIのエネルギー・プラントセクターでは、国内外の数多くのエネルギー・プラント設備のエンジニアリングを行っている。近年海外案件が増加しており、職場も国際的な環境になっている。私は、インターンシップ参加時は計装・制御設計を担当し、現在は、品質管理業務を担当している。

インターンシップ終了後には、LED照明、Chillerなどの省エネ製品の技術的知識やベトナムで学んだ計装制御機器の知識を計装・制御設計や品質管理業務に活かした。また、インターンシップでの経験や英語能力の向上が評価され、国内プロジェクトから海外プロジェクトの担当に変更なり、海外のプロジェクトを中心に仕事をするようになった。インターンシップでは、英語でのメールのやり取りや英語の書類の読み書き、英語での会話をする機会が多く、英語に慣れていたので、海外プロジェクト担当になってもあせることなく、英語での業務に対応することができた。また、社内外の外国人とも自ら積極的にコミュニケーションをとれるようになり、コミュニケーションの幅が広がった。

インターンシップ終了後も、インターンシップ同期生との交流は継続しており、情報交換を行っている。普段の私の業務ではあまり関わらない業界や仕事の話が聞けるので、とても興味があり、有意義な情報を得ることができる。またベトナムのホーチミン市を訪れる際は、インターンシップの受入期間と仲介機関を訪れるようにしている。受入期間や仲介機関の社員と情報交換を行い、ベトナム現地の生の情報を入手している。将来的に、IHIがベトナムでエネルギー・プラント設備の建設を行う際は、ベトナムでの人的ネットワークを活かして仕事をしたいと考えている。

5. 最後に、インターンシップへの参加を検討している人たちへメッセージをお願いします。

社会人は、就職後に自分の所属している会社の海外事務所で仕事をする機会はあると思うが、海外の現地企業で仕事(インターンシップ)ができる貴重な機会は他にはないと思う。また、大学生も海外留学とは違った、貴重な経験ができると思う。経済産業省、HIDAの方々の強力なバックアップがあるので、このチャンスを逃さずにインターンシップへ参加し、自己の成長につなげてほしいと思う。